



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月2日

上場会社名 曙ブレーキ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7238 URL <http://www.akebono-brake.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 信元 久隆

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岡田 拓信

TEL 048-560-1501

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日

平成22年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	116,781	98.3	8,256	—	7,636	—	4,952	—
22年3月期第2四半期	58,880	△34.7	140	△90.6	△650	—	△167	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	37.38	37.25
22年3月期第2四半期	△1.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	174,448	54,530	27.2	357.68
22年3月期	164,120	49,086	26.7	330.76

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 47,389百万円 22年3月期 43,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
23年3月期	—	5.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	68.4	12,500	168.1	11,000	311.9	6,500	215.5	49.06

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 135,992,343株 22年3月期 135,992,343株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 3,504,854株 22年3月期 3,588,929株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 132,449,494株 22年3月期2Q 107,360,324株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. その他の情報.....	4
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(5) セグメント情報.....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10
4. 補足情報.....	11
(1) 平成23年3月期第2四半期連結累計期間 決算概要〔連結〕.....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、収益構造改善効果により企業業績に急速な回復がみられるものの、個人消費の低迷や失業率の高さ、急激な円高の進行、株価の低迷など、不安要因によって景気を持ち直しの動きにブレーキがかかり、先行きの景況感悪化がみられました。一方、海外では、中国を中心としたアジア新興国が好調を維持しているものの、欧米においては経済に対する不透明感もあり世界経済全体では景気の足踏み感がみられました。

自動車業界においては、アジアの自動車販売台数は引き続き好調であり、北米においても販売台数は緩やかに回復してきております。また、日本においても政府の需要喚起策に対する駆け込み需要により生産台数は順調に回復しておりますが、その反動が下半期以降の市場に与える影響は不透明な状況となっております。欧州においては市場の回復には至っておらず依然として厳しい状況となっております。

この様な状況のもと、当社グループの受注は各地域において概ね増加していることに加え、昨年12月末にロバートボッシュL.L.C.より譲受けた米国の2工場の増加により、第2四半期連結累計期間における売上高は1,168億円（前年同期比98.3%増）と大幅な増収となりました。この結果、営業利益は83億円（前年同期は営業利益1億円）、経常利益は76億円（前年同期は経常損失7億円）、特別利益として持分変動利益(※1)等が計上され四半期純利益は50億円（前年同期は四半期純損失2億円）となりました。

(※1)曙ブレーキ産機鉄道部品販売(株)に係わる第三者割当増資に伴い持分変動利益が336百万円計上されております。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

エコカー補助金等に対する駆け込み需要や輸出の持ち直しにより、売上高は483億円（前年同期比26.1%増）となりました。利益面では、原材料価格の上昇があったものの増産効果や前年度行ったコスト構造改革の効果などにより、営業利益は50億円（前年同期は営業利益4億円）となりました。

②北米

第1四半期から引き続き自動車販売台数は緩やかな回復基調にあり当第2四半期連結累計期間においても受注は増加傾向にあります。この受注増加に加え、昨年12月末にロバートボッシュL.L.C.より北米事業を譲受けたことにより、売上高は602億円（前年同期比293.6%増）と大幅な増収となりました。利益面では、増産効果及び前年度末に計上した「在外子会社の事業譲受に係る特定勘定」(※2)を22億円取崩したことにより営業利益は14億円（前年同期は営業損失10億円）となりました。

(※2)前年度末にロバートボッシュL.L.C.より譲受けた事業について、事業譲受け後に発生することが予想される営業損失に対して連結貸借対照表の「在外子会社の事業譲受に係る特定勘定」として固定負債に計上したものであります。

③欧州

売上高は20億円（前年同期比2.0%減）と減収になった結果、営業損失は0.7億円（前年同期は営業損失0.2億円）となりました。

④中国

第1四半期から引き続き日系自動車メーカーからの受注が好調に推移し、売上高は25億円（前年同期比86.6%増）、営業利益は4億円（前年同期比207.9%増）となり黒字化が定着してきました。

⑤タイ

ディスクブレーキに加え、ブレーキパッドの生産も軌道に乗りつつある中で受注が順調に増加し、売上高は17億円（前年同期比62.9%増）、営業利益は2億円（前年同期は営業損失0.2億円）となりました。

⑥インドネシア

景気の拡大に伴って前年度から引き続き日系の二輪車及び四輪車メーカーからの受注が好調に推移し売上高は72億円（前年同期比55.0%増）、営業利益は13億円（前年同期比119.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は1,744億円と前連結会計年度末比103億円の増加となりました。

流動資産は882億円と前連結会計年度末比150億円の増加となり、固定資産は863億円と前連結会計年度末比47億円の減少となりました。

主な要因は、北米での事業譲受けによる売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が148億円増加した一方で、有形固定資産が36億円減少及び業績回復による繰越欠損金の一部解消により長期の繰延税金資産が6億円減少したことであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は1,199億円と前連結会計年度末比49億円の増加となりました。

流動負債は534億円と前連結会計年度末比151億円の増加となり、固定負債は665億円と前連結会計年度末比102億円の減少となりました。

主な要因は、北米での事業譲受けによる仕入高の増加に伴い、支払手形及び買掛金が126億円増加した一方で、長期借入金（一年内返済予定の長期借入金含む）は約定弁済により28億円減少及び在外子会社の事業譲受けに係る特定勘定が22億円減少したことであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は545億円（前連結会計年度末比54億円の増加）となりました。主な要因は、利益剰余金が43億円増加及び曙ブレーキ産機鉄道部品販売株が第三者割当増資をしたこと等により少数株主持分が18億円増加したことであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は224億円（前連結会計年度末比9億円の増加）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、53億円の収入（前年同期比34億円の収入増加）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益80億円、減価償却費49億円、北米での事業拡大を主要因とした売上債権の増加額156億円及び仕入債務の増加額131億円、退職給付引当金の減少額10億円によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、25億円の支出（前年同期比45億円の支出減少）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出26億円、事業譲受けによる支出4億円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、18億円の支出（前年同期比37億円の収入減少）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出25億円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年8月3日に公表いたしました通期連結業績予想について当期純利益を60億円から65億円に修正しております。また地域別においては、以下のような修正があります。

なお、地域別の業績予想数値及び前回予想との差異については、P11の補足情報をご覧ください。

<日本>

売上高については修正はありませんが、営業利益については、上期の資材価格高騰影響が予想より軽微であったこと及び合理化の進展もあり、上期実績が前回予想に対し約7億円上回っております。したがって通期の営業利益予想を上方修正しております。

<北米>

ロバートボッシュL.L.C.工場からの生産の移管を実施しておりますが、想定以上に受注が増加してきている中で年内に当社への生産移管を完了するために、製造設備の移動及び平行して実施するリストラクチャリングによるエキストラコストが発生すると見込んでおります。

<アジア>

現地通貨ベースでの売上高は前回予想を上回る計画となっておりますが、円高の影響により円換算では前回予想に比べ減少いたします。特にインドネシア及び中国での受注は堅調に推移しており、受注増加の影響を主要因に通期営業利益を上方修正しております。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。なお、この変更が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取り扱い」の適用)

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取り扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。なお、この変更が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,646	16,754
受取手形及び売掛金	41,462	26,624
有価証券	7,400	10,800
商品及び製品	2,688	4,699
仕掛品	1,775	1,587
原材料及び貯蔵品	8,095	6,077
繰延税金資産	1,616	1,983
その他	4,496	4,642
貸倒引当金	△20	△22
流動資産合計	88,157	73,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	44,540	44,715
減価償却累計額	△27,137	△26,635
建物及び構築物(純額)	17,404	18,080
機械装置及び運搬具	119,646	118,469
減価償却累計額	△92,446	△90,296
機械装置及び運搬具(純額)	27,199	28,173
土地	21,452	21,498
建設仮勘定	2,534	4,478
その他	18,834	18,509
減価償却累計額	△17,443	△17,133
その他(純額)	1,390	1,376
有形固定資産合計	69,979	73,605
無形固定資産		
のれん	106	205
その他	1,163	1,110
無形固定資産合計	1,269	1,315
投資その他の資産		
投資有価証券	8,923	9,199
繰延税金資産	5,524	6,150
その他	696	804
貸倒引当金	△99	△98
投資その他の資産合計	15,044	16,055
固定資産合計	86,291	90,976
資産合計	174,448	164,120

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,162	16,553
短期借入金	6,727	6,742
1年内償還予定の社債	—	100
1年内返済予定の長期借入金	8,744	4,568
未払法人税等	614	560
賞与引当金	1,866	1,877
事業構造改善引当金	—	410
設備関係支払手形	157	233
その他	6,160	7,270
流動負債合計	53,429	38,313
固定負債		
長期借入金	48,593	55,610
退職給付引当金	4,900	5,908
役員退職慰労引当金	29	165
繰延税金負債	1,143	909
再評価に係る繰延税金負債	4,268	4,268
在外子会社の事業譲受に係る特定勘定	5,405	7,615
その他	2,150	2,246
固定負債合計	66,489	76,721
負債合計	119,919	115,034
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,939	19,939
資本剰余金	14,244	14,248
利益剰余金	12,951	8,661
自己株式	△2,347	△2,404
株主資本合計	44,788	40,445
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	602	771
土地再評価差額金	5,882	5,882
為替換算調整勘定	△3,883	△3,303
評価・換算差額等合計	2,601	3,349
新株予約権	283	234
少数株主持分	6,858	5,058
純資産合計	54,530	49,086
負債純資産合計	174,448	164,120

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	58,880	116,781
売上原価	51,016	99,685
売上総利益	7,864	17,095
販売費及び一般管理費	7,724	8,840
営業利益	140	8,256
営業外収益		
受取利息	36	41
受取配当金	49	67
持分法による投資利益	4	3
その他	292	240
営業外収益合計	381	350
営業外費用		
支払利息	768	662
その他	404	307
営業外費用合計	1,171	970
経常利益又は経常損失(△)	△650	7,636
特別利益		
固定資産売却益	3	3
持分変動利益	—	336
事業構造改善引当金戻入額	—	40
補助金収入	40	34
子会社適格退職年金制度終了益	73	—
特別利益合計	116	413
特別損失		
固定資産除売却損	13	77
子会社厚生年金基金脱退拠出金	62	—
特別損失合計	75	77
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△610	7,972
法人税、住民税及び事業税	△202	741
法人税等調整額	△241	1,362
法人税等合計	△444	2,103
少数株主損益調整前四半期純利益	—	5,869
少数株主利益	1	917
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△167	4,952

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△610	7,972
減価償却費	4,799	4,945
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8	1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,021	△1,006
受取利息及び受取配当金	△86	△107
支払利息	768	662
持分法による投資損益(△は益)	△4	△3
固定資産除売却損益(△は益)	10	74
売上債権の増減額(△は増加)	△1,864	△15,573
たな卸資産の増減額(△は増加)	97	△536
仕入債務の増減額(△は減少)	183	13,116
その他	△566	△3,206
小計	1,697	6,339
利息及び配当金の受取額	86	107
利息の支払額	△771	△669
法人税等の支払額	△197	△503
法人税等の還付額	1,101	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,916	5,275
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△2,700
有価証券の償還による収入	—	3,000
定期預金の預入による支出	△4,595	△5,903
定期預金の払戻による収入	—	6,000
有形固定資産の取得による支出	△2,479	△2,620
有形固定資産の売却による収入	33	233
投資有価証券の取得による支出	△7	△8
事業譲受による支出	—	△405
その他	38	△104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,010	△2,507
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,089	356
短期社債の純増減額(△は減少)	△4,985	—
長期借入れによる収入	12,381	—
長期借入金の返済による支出	△2,274	△2,504
社債の償還による支出	△100	△100
配当金の支払額	△3	△658
少数株主への配当金の支払額	△34	△215
少数株主からの払込みによる収入	—	1,295
自己株式の純増減額(△は増加)	5	△1
その他	△80	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,822	△1,836
現金及び現金同等物に係る換算差額	69	△43
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,204	889
現金及び現金同等物の期首残高	31,625	21,552
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,421	22,441

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当社及び連結子会社の事業は、ブレーキ製品関連事業のみの単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	35,762	15,143	1,395	6,580	58,880	—	58,880
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,585	157	615	52	3,409	(3,409)	—
計	38,347	15,300	2,011	6,631	62,290	(3,409)	58,880
営業利益又は営業損失(△)	407	△1,029	△19	679	39	101	140

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国

北米…米国 欧州…仏国・英国 アジア…中国・インドネシア・タイ

3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、セグメント間取引の消去であり配賦不能営業費用はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	北米	欧州	アジア	その他の 地域	計
I 海外売上高(百万円)	14,504	1,436	7,394	283	23,618
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	58,880
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	24.6	2.4	12.6	0.5	40.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米…米国、カナダ

(2) 欧州…ドイツ、仏国

(3) アジア…インドネシア、台湾、中国、タイ

(4) その他の地域…南米

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(海外売上高区分の方法の変更)

海外売上高区分の方法について、従来、「北米」、「欧州」及び「その他の地域」の3区分としておりましたが、アジア地域での今後の事業展開の重要性に鑑み、海外売上高区分を「北米」、「欧州」及び「その他の地域」と新たに「アジア」を加えた4区分とすることに致しました。

なお、前第2四半期連結累計期間の海外売上高を新たに用いた海外売上高区分の方法によると次のとおりであります。

(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	北米	欧州	アジア	その他の 地域	計
I 海外売上高(百万円)	27,331	1,886	9,196	849	39,262
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	90,157
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	30.3	2.1	10.2	0.9	43.5

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、主にブレーキ製品を生産・販売しており、各地域の現地法人が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、「日本」、「北米」、「欧州」、「中国」、「タイ」、「インドネシア」の6つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	中国	タイ	インド ネシア			
売上高									
外部顧客への売上高	44,486	60,119	1,495	2,475	1,598	6,607	116,781	—	116,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,854	99	475	8	75	600	5,111	△5,111	—
計	48,341	60,218	1,970	2,483	1,673	7,206	121,892	△5,111	116,781
セグメント利益又は 損失 (△)	4,969	1,365	△67	428	218	1,269	8,182	74	8,256

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成22年11月2日

平成23年3月期第2四半期連結累計期間 決算概要〔連結〕

1. 連結業績

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (H21.4~H21.9)		当第2四半期連結累計期間 (H22.4~H22.9)		増減	増減率
売上高	(100)	58,880	(100)	116,781	57,901	98.3%
営業利益	(0.2)	140	(7.1)	8,256	8,116	5,804.5%
営業外損益		△790		△620	170	-
経常利益	-	△650	(6.5)	7,636	8,286	-
特別損益		41		336	295	724.2%
税前四半期純利益	-	△610	(6.8)	7,972	8,582	-
法人税等・調整額		△444		2,103	2,547	-
少数株主利益		1		917	916	61,796.4%
四半期純利益	-	△167	(4.2)	4,952	5,119	-
総資産	(前期末)	164,120	(当期末)	174,448	10,328	6.3%
純資産	(前期末)	49,086	(当期末)	54,530	5,444	11.1%
自己資本	(前期末)	43,794	(当期末)	47,389	3,595	-
自己資本比率	(前期末)	26.7%	(当期末)	27.2%	0.5%	-
営業CF		1,916		5,275	3,359	-
投資CF		△7,010		△2,507	4,503	-
(内数：有価証券&定期預金)		(△4,595)		(397)	(4,992)	-
フリーCF		△5,094		2,768	7,862	-
設備投資		△2,509		△2,821	△312	-
減価償却費		4,799		4,945	146	-
有利子負債	(前期末)	67,084	(当期末)	64,118	△2,966	-
連結子会社数	(前期末)	33社	(当期末)	31社	△2社	-
持分法適用会社数	(前期末)	1社	(当期末)	1社	-	-
期中平均レート						
USD		96.0円		91.0円	△5.0円	-
EUR		133.2円		113.1円	△20.1円	-
THB		2.7円		2.8円	0.1円	-
CNY		14.1円		13.4円	△0.7円	-
IDR		0.009円		0.010円	0.001円	-

(前期末) = 平成22年3月期

2. 地域別業績

(単位：百万円)

		前第2四半期連結累計期間 (H21.4~H21.9)		当第2四半期連結累計期間 (H22.4~H22.9)		増減	増減率
売上高	日本		38,347		48,341	9,993	26.1%
	北米		15,300		60,218	44,918	293.6%
	欧州		2,011		1,970	△41	△2.0%
	タイ		1,027		1,673	646	62.9%
	中国		1,331		2,483	1,152	86.6%
	インドネシア		4,648		7,206	2,558	55.0%
	アジア消去		△375		△560	△185	-
	アジア		6,631		10,802	4,171	62.9%
	連結消去		△3,409		△4,551	△1,142	-
	連結		58,880		116,781	57,900	98.3%
営業利益	日本	1.1%	407	10.3%	4,969	4,562	1,120.1%
	北米	-	△1,029	2.3%	1,365	2,394	-
	欧州	-	△19	-	△67	△48	-
	タイ	-	△20	13.1%	218	238	-
	中国	10.4%	139	17.2%	428	289	207.9%
	インドネシア	12.4%	578	17.6%	1,269	690	119.3%
	アジア消去	-	△18	-	△7	12	-
	アジア	10.2%	679	17.7%	1,908	1,229	180.8%
	連結消去	-	101	-	80	△21	△20.8%
	連結	0.2%	140	7.1%	8,256	8,116	5,804.3%

3. 通期連結予想数値…平成22年8月3日公表の予想数値と平成22年11月2日公表の予想数値との差額

(単位：百万円)

		8/3公表の通期予想数値 (H22.4~H23.3)		11/2公表の通期予想数値 (H22.4~H23.3)		増減	増減率
売上高	日本		94,000		94,000	0	0.0%
	北米		109,500		110,600	1,100	1.0%
	欧州		4,000		4,000	0	0.0%
	タイ		3,200		3,100	△100	△3.1%
	中国		5,200		4,900	△300	△5.8%
	インドネシア		14,000		14,000	0	0.0%
	アジア消去		△1,000		△1,100	△100	-
	アジア		21,400		20,900	△500	△2.3%
	連結消去		△8,900		△9,500	△600	-
	連結		220,000		220,000	0	0.0%
営業利益	日本	7.1%	6,700	8.0%	7,500	800	11.9%
	北米	1.6%	1,800	1.3%	1,400	△400	△22.2%
	欧州	-	0	-	0	0	-
	タイ	9.4%	300	12.9%	400	100	33.3%
	中国	13.5%	700	14.3%	700	0	0.0%
	インドネシア	16.4%	2,300	17.1%	2,400	100	4.3%
	アジア消去	-	0	-	0	0	-
	アジア	15.4%	3,300	16.7%	3,500	200	6.1%
	連結消去	-	200	-	100	△100	△50.0%
	連結	5.5%	12,000	5.7%	12,500	500	4.2%